

情報ビジネス
コミュニケーション学科
2年次

授業案内（シラバス）

情報ビジネス
コミュニケーション学科

2年次
(日越通訳・翻訳コース)

授業案内 (シラバス)

2019年 情報コミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
英語	2年次	4	島田	クラス:火曜日1限目 クラス:水曜日1. 2限目

概要

英語の基礎的な日常表現を、テキストやリスニングで学習するとともに、仕事に必要な会話練習をする。

到達目標

英語での自己表現ができるようになる。進学、就職に必要な英語力をつける。

受講要件

英語の基本的な知識が必要です。

評価方法

出席日数＋提出物＋定期テスト

テキスト

“SIDE by SIDE” ACTIVITY WORKBOOK

参考書

“SIDE by SIDE” Textbook, 会話プリントなど

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1 5 1 5	基本ボキャブラリーチェック 短い会話	1 5 1 5	テキストL7(場所の表現)会話ー空港で
	テキストL1 自己紹介 ナンバー		テキストL8(複数、月、曜日)会話ー病院で
	テキストL2 (Where? What?) 会話 Go Shopping		テキストL9(国名、言語、日常活動)
	テキストL1.L2 テスト 会話 Eating out		テキストL10(その他活動)会話ーホテルで
	テキストL3 (Doing many things) 電話で予約		テキストL7～L10 まとめ、会話ーオフィスで
	テキストL4 (Doings,いろいろな疑問文) Shightseeing		テキストL11(頻度の表現) 会話表現まとめ
	テキストL5 (まとめ 英作文テスト)		テキストL12(感情表現) 英語でプレゼン①
	テキストL6 英語自己紹介ドラフト		テキストL13(能力、職業)英語でプレゼン②
	自己紹介練習		テキストL14(予定未来)英語でプレゼン③
テキストL3～L6 まとめ	テキストL11～L14 まとめ		

教員紹介

担当教員は、英語教員免許を有し、企業での翻訳・通訳の仕事や、海外生活の経験を生かし、広い視野で、社会で使える英語力の習得ができるよう、授業を展開する。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 選択科目 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国語入門	2年生	4	劉 哲宗	水曜日・3時間目

概要

この授業は、韓国語を初めて勉強する人のための入門授業です。まずは、韓国語の文字－ハングルを不便なく読み書きできるように練習することからスタートします。ハングルを覚えながら、基本的なあいさつや表現も少しずつ練習していきます。韓国ドラマや映画でフレーズが聞き取れたり、韓国人に韓国語であいさつができるように、楽しく勉強します。

ハングルを自由に読み書きできるようになることを第一目標とします。また、日常生活でよく使うあいさつや表現を覚えることを第2目標とします。

受講要件

できる韓国語初級 I

テキスト

随時配布

評価方法

出席率・授業態度・小テスト・期末テスト

※5回以上欠席した学生には、単位を認めません。

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 第6課～て
2 ハングルについて 子音	2 第7課～ません
3 子音+母音	3 第8課 漢字語数詞①
4 母音+子音激音	4 第9課 漢字語数詞②
5 子音濃音	5 第10課 ～ですね
6 パッチム①	6 第11課 固有語数詞①
7 パッチム②③	7 第12課 固有語数詞②
8 合成母音	8 第13課 ～でした・ました
9 日本語のハングル表記	9 第14課 尊敬語①
10 第1課～は、～です(か)のハングル	10 第15課 尊敬語②
11 第2課～が、～ではありません	11 第16課 尊敬語③
12 第3課～ですの拡大	12 第17課 動詞の不規則活用①
13 第4課 あります・います、ありません・いません	13 第18課 動詞の不規則活用②
14 第5課～にいます・あります	14 第19課 表現 ～ましょうか・ましょう
15 中間テスト	15 期末テスト

教員紹介

中国人の学生やベトナム人の学生向けの韓国語の授業には定評あり。本場の韓国語を学べる授業は支持者が多く、また、私の授業を「面白い」と感じしてくれる学生は多い。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 共通科目授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中国語入門	1・2年次	4	李偉	火曜日・3時間目

概要

本授業は、中国語の正しい発音、簡単な会話、基本文法を習得することを目的とする。まず中国語を正しく発音でき、同時に正確に聞き取れるように訓練する。その上で基礎文法を学び、会話練習や作文などを平行して行うことを通じて中国語の基礎を築く。

到達目標

中国語の発音、そして中国語の基礎文法と簡単な会話の習得を目標とします。

受講要件

なし

評価方法

期末試験の成績を60%とし、普段の小テストの成績や授業の態度を40%として、総合評価する。

テキスト

「中国語はじめの一步」
白水社

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 中国語について・声調・単母音	1 第6課 「動作の完了」「所在」・助動詞「想」
2 複合母音・音の比較・練習	2 トレーニング・練習問題だど
3 鼻母音・音の比較・練習	3 第7課 介詞・「存在」表現・反復疑問文
4 第1課 “是”の文・人称代名詞	4 トレーニング・練習問題だど
5 トレーニング・練習問題など	5 第8課 「時間量」・助動詞「得」介詞「从」
6 第2課 疑問詞疑問文・“的”の用法・副詞	6 トレーニング・練習問題だど
7 トレーニング・練習問題だど	7 中間テスト
8 第3課 動詞の文・「所有」を表す文だど	8 第9課 「過去の経験」・「是～的」の文
9 トレーニング・練習問題だど	9 トレーニング・練習問題だど
10 第4課 形容詞の文・量詞・指示代名詞	10 第10課 助動詞“能”“会”・「動作の様態」
11 トレーニング・練習問題だど	11 トレーニング・練習問題だど
12 第5課 日付・時刻表す語・数字	12 第11課 「動作の進行」・選択疑問文
13 トレーニング・練習問題だど	13 トレーニング・練習問題だど
14 前期期末テスト	14 後期期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

大学院修士課程修了後、東京外語専門学校とJALアカデミーの中国語講師として経験を積む。現在は本校とほかの大学の教師として活躍中。実務経験に基づいて、中国語の授業を展開する。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日本事情	1・2年次	4	高橋	火曜日 2時間目 Dクラス 火曜日 3時間目 Eクラス 水曜日 2時間目 Fクラス 水曜日 3時間目 選択授業

概要

現代日本の特徴に加え、社会で問題になっている事や、その構造的な原因などについて学びます。

到達目標

日本社会で暮らし、仕事をしていく上で最低限の一般常識を身に付ける。

受講要件

授業に積極的に参加する気構えが必要です。

評価方法

テスト結果および出席率で総合的に判定します。

テキスト

担当講師が作成したプリントを配布します。(印刷代を請求します)

参考書

クローズアップ日本事情15

	前期		後期
1	日本ってどんな国？① 日本ってどんな国？② 都市の暮らし・地方の暮らし① 都市の暮らし・地方の暮らし② 日本の旅を楽しもう① 日本の旅を楽しもう②	1	現代文化とポップカルチャー① 現代文化とポップカルチャー② スポーツの楽しみ方① スポーツの楽しみ方② 前進を続ける科学技術① 前進を続ける科学技術②
5	前期中間テスト いただきます！① いただきます！② 季節を楽しむ年中行事① 季節を楽しむ年中行事② 伝統文化体験① 伝統文化体験② 前期期末テスト	5	後期中間テスト 地球のためにできること① 地球のためにできること② 教育と子供たち① 教育と子供たち② 多文化共生社会を目指して① 多文化共生社会を目指して② 後期期末テスト

教員紹介

担当教員は3年の外国在住経験に加え、ベンチャー系IT企業(株)パワーソリューションズ、大学受験予備校(みすず学苑)での勤務の後、現在は学習塾を運営しており、企業の求めるグローバル人材像を念頭に置き、経営の実体験に基づいた授業を展開する。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
情報処理2	2年次	4	谷口 實子	Aクラス:木曜日2時間目 Bクラス:火曜日1時間目 Cクラス:火曜日2時間目

概要

WordおよびExcelのレベルアップ、PowerPointの基礎を学ぶ

到達目標

ビジネス文書やデータ分析、プレゼンテーションを行えること

受講要件

情報処理 I を履修し、合格していること

評価方法

授業での課題、期末の実技テストおよび年度末で自作品のプレゼンテーション

テキスト

FOM出版 Word2016ドリル ¥1080
Excel2016ドリル ¥1080
PowerPoint2016基礎 ¥2160

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1 5 1 5	ワードの基礎演習 総合練習問題	1 5 1 5	VLOOKUP関数
	ビジネス文書について 総合練習問題		商品申込書の作成
	写真、画像、ワードアート等のデザイン		データ利用と集計
	長文、段組みやドロップキャップ		パワーポイント基礎
	図形の応用		表作成
	スマートアラート		グラフ作成
	ポスター、チラシ完成		図形とスマートアート、グラフィック作成
	ラベル、レターの差し込み印刷		画像とワードアートの挿入
	エクセル基礎復習		特殊効果の設定
	複合グラフ		プレゼンテーション

教員紹介

IT企業でプログラミング、システムエンジニアとして勤務。企業向け新入社員教育や求職者支援プログラムでの職業訓練指導経験有。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳演習	2年次	4	ゲエン チュン ベト	月曜日・4時間目

概要

ビジネスにおいてベトナム学生が苦手なビジネス日本語会話を重点的に練習する。実際にある様々なシチュエーションを通じ、聞く力、話す力を磨き、通訳ならではの(日本語-ベトナム語通訳、ベトナム語-日本語通訳)のスキルを習得する。上記の訓練を通じコミュニケーション能力の向上を図る。

到達目標

将来、実用性の高いシチュエーションを通じて、臨機応変に通訳できるようにする。
また、丁寧なベトナム語、適切な表現を活用できるようにする。

受講要件

N2合格レベル

評価方法

講義全体を100点満点として採点する。中間テスト20点、定期試験30点、授業への態度・出席状況50点から成績評価を行う。なお、出席全体の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となる。

テキスト

参考書

- ・「BAI DICH MAU NHAT-VIET(日越通訳文書)」
TRI THUC出版社
- ・「VIETJO新聞」
- ・「NHK放送」

授業計画 及び 学習内容

前期	後期																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>1. 通訳概要 & 越日通訳実習(やさしいニュース)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>2. 日越通訳実習(ベトナム実習生と病院付き添い)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>3. 越日通訳実習(スピーチ通訳)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>4. 越日通訳実習(引き続き スピーチ通訳)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>5. グループディスカッション</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>6. 日越通訳実習(区役所にて住所変更手続き)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>7. 日越通訳実習(会社訪問・工場見学)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>8. グループディスカッション</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>9. 越日通訳実習(ベトナム実習生の窃盗事件)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>10. 越日通訳実習(引き続き ベトナム実習生の窃盗事件)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>11. ベトナム文化の紹介(スライド説明)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>12. 中間テスト</td></tr> </table>	1	1. 通訳概要 & 越日通訳実習(やさしいニュース)	5	2. 日越通訳実習(ベトナム実習生と病院付き添い)	1	3. 越日通訳実習(スピーチ通訳)	5	4. 越日通訳実習(引き続き スピーチ通訳)	1	5. グループディスカッション	5	6. 日越通訳実習(区役所にて住所変更手続き)	1	7. 日越通訳実習(会社訪問・工場見学)	5	8. グループディスカッション	1	9. 越日通訳実習(ベトナム実習生の窃盗事件)	5	10. 越日通訳実習(引き続き ベトナム実習生の窃盗事件)	1	11. ベトナム文化の紹介(スライド説明)	5	12. 中間テスト	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>1. 日越通訳実習(航空会社と観光総局の協力)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>2. 日越通訳実習(日産事件)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>3. グループディスカッション</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>4. 越日通訳実習(愛知県ベトナム人協会が発足)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>5. 日越通訳実習(大聖堂火災)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>6. 越日通訳実習(会社創立記念)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>7. グループディスカッション</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>8. 日越通訳実習(日本の新幹線)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>9. 越日通訳実習(ビジネス交渉・米朝首脳会談)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>10. 日越通訳実習(契約締結)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">1</td><td>11. 日越通訳実習(観光案内: 浅草)</td></tr> <tr><td style="width: 20px; text-align: center;">5</td><td>12. 期末試験</td></tr> </table>	1	1. 日越通訳実習(航空会社と観光総局の協力)	5	2. 日越通訳実習(日産事件)	1	3. グループディスカッション	5	4. 越日通訳実習(愛知県ベトナム人協会が発足)	1	5. 日越通訳実習(大聖堂火災)	5	6. 越日通訳実習(会社創立記念)	1	7. グループディスカッション	5	8. 日越通訳実習(日本の新幹線)	1	9. 越日通訳実習(ビジネス交渉・米朝首脳会談)	5	10. 日越通訳実習(契約締結)	1	11. 日越通訳実習(観光案内: 浅草)	5	12. 期末試験
1	1. 通訳概要 & 越日通訳実習(やさしいニュース)																																																
5	2. 日越通訳実習(ベトナム実習生と病院付き添い)																																																
1	3. 越日通訳実習(スピーチ通訳)																																																
5	4. 越日通訳実習(引き続き スピーチ通訳)																																																
1	5. グループディスカッション																																																
5	6. 日越通訳実習(区役所にて住所変更手続き)																																																
1	7. 日越通訳実習(会社訪問・工場見学)																																																
5	8. グループディスカッション																																																
1	9. 越日通訳実習(ベトナム実習生の窃盗事件)																																																
5	10. 越日通訳実習(引き続き ベトナム実習生の窃盗事件)																																																
1	11. ベトナム文化の紹介(スライド説明)																																																
5	12. 中間テスト																																																
1	1. 日越通訳実習(航空会社と観光総局の協力)																																																
5	2. 日越通訳実習(日産事件)																																																
1	3. グループディスカッション																																																
5	4. 越日通訳実習(愛知県ベトナム人協会が発足)																																																
1	5. 日越通訳実習(大聖堂火災)																																																
5	6. 越日通訳実習(会社創立記念)																																																
1	7. グループディスカッション																																																
5	8. 日越通訳実習(日本の新幹線)																																																
1	9. 越日通訳実習(ビジネス交渉・米朝首脳会談)																																																
5	10. 日越通訳実習(契約締結)																																																
1	11. 日越通訳実習(観光案内: 浅草)																																																
5	12. 期末試験																																																

教員紹介

講師は、ハノイ国立大学で日本学を学び、来日後は事業創造大学院で経営学を専攻。大学院在学中は実習生のサポートのアルバイトをしながらMBAを取得、大学院修了後はベトナム労働・傷病兵・社会問題省副大臣の通訳を担当。日本の公共機関における翻訳業務にも携わっている。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
翻訳演習1	2年次	4	ズン	月曜・1時間目(Aクラス) 火曜・1時間目(Cクラス) 火曜・2時間目(Bクラス)

概要

まつり、地理・気候、仕事などの日常生活についてのスピーチ
開会式・閉会式の挨拶
社長、校長の挨拶

到達目標

日本語からベトナム語、ベトナム語から日本語、上記の30分ぐらいの内容を通訳できること。

受講要件

1.ベトナム語母語の日本語学習者
2.翻訳基礎1を習得した学習者

評価方法

筆記試験(総合)
時間:50分

テキスト

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 祭り	1 ・開会式の挨拶 Phát biểu của BGH tại Lễ hội tiếng Nhật (khai mạc)
2 地理・民族・宗教	2 ・閉会式の挨拶 Phát biểu của BGH tại Lễ hội tiếng Nhật (bế mạc)
3 私の仕事	3 ・結婚式新郎のスピーチ
4 観光	4 Phát biểu của Lãnh đạo tỉnh tại Lễ hội hùng biện tiếng Nhật
5 歴史	5 復習
6 私の国と日本との関係	6 駐ベトナム日本特命全権大使の挨拶
7 結婚	7 Phát biểu tại hội nghị về Kiến trúc gỗ truyền thống (P1)
8 産業と貿易	8 Phát biểu tại hội nghị về Kiến trúc gỗ truyền thống (P2)
9 経済と人々の生活	9 練習
10 社会の問題	10 日越の友好関係 (P2)
11 習慣の違い	11 Phát biểu của Ủy ban Kinh tế Việt Nhật tại buổi trao tặng học bổng lần thứ 11
12 いやな体験	12 Phát biểu của Ủy ban Kinh tế Việt Nhật tại buổi trao tặng học bổng lần thứ 11
13 Dịch chào hỏi : Làm việc với quỹ giao lưu quốc tế (国際交流基金)	13 日越の友好関係
14 復習	14 復習
15 期末試験	15 期末試験

教員紹介

ゲン・ティ・フォン・ズン
応用言語学専攻 修士号(日本語教育) / 日本語教育の経験:12年 / 応用言語学研究科 博士後期課程 2年

2019年 情報コミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日越ビジネス事情2	2年次	4	屋間 賢	月1時限目 水1時限目 水2時限目

概要

主に経済協力の観点から日越関係の歩みを概観する。実際にどのような企業活動が行われ、どのような人的交流が行われているかを知る。

到達目標

将来的には日越関係における指導者的な立場に立つ人間になるよう、より総合的な認識と判断力を養う。

受講要件

N2程度

評価方法

期末試験 授業への積極的な参加(発言など)

テキスト

『ベトナムの基礎知識』めこん
『現代ベトナムを知るための60章』
明石書店

参考書

『早わかり ベトナムビジネス』日刊工業新聞社
『これからのベトナムビジネス』東方通信社 等

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1 5 1 5	日越関係 前史	1 5 1 5	ベトナムの貿易の特徴1
	1980年代、三つの変化		ベトナムの貿易の特徴2
	経済協力(ODA中心の)について		ベトナムとASEAN1
	1990年代、国際関係の広がり		ベトナムとASEAN2
	WTO加盟		ベトナムに進出する日本企業1
	海外直接投資から見る日越関係		ベトナムに進出する日本企業2
	90年代から10年代にかけて、三つの傾向		ベトナムに進出する日本企業3
	「中進国の罫」		「戦略的パートナーシップ」(対中)
	日越経済連携協定(EPA)について		「戦略的パートナーシップ」(対米)
民間交流の歩み	日越関係の今後		

教員紹介

担当教員は、フランスでの留学経験とその間に大新聞の支局での勤務経験を有し、帰国後は大学の非常勤講師や出版社の編集職、また日越バイリンガルのコミュニティ新聞の編集職を務める。七度にわたる渡越経験がある。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ビジネス知識2	2年次	4	三城	Aクラス:木曜日 1時間目 Bクラス:木曜日 2時間目 Cクラス:金曜日 1時間目

概要

1年次に履修した<ビジネス知識1>の内容を踏まえ、実際の仕事にそったより一層役立つ知識を学ぶ。さらに、

- ①統計・データの読み方、まとめ方
- ②会社数字の読み方
- ③働く上で必要な法律の知識、税金の知識 など学ぶこととする。

到達目標

日本能率協会マネジメントセンターが実施するビジネス能力検定2級に合格する。

受講要件

1年次に<ビジネス知識1>を履修していること。

評価方法

授業に参加する姿勢と、前期と後期終了時に行う試験の点数によって評価する。

テキスト

ビジネス能力検定2級公式テキスト

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 キャリアと仕事へのアプローチ	1 仕事の進め方
2 同上	2 同上
3 会社活動の基本	3 ビジネス文書の基本
4 同上	4 同上
5 話し方と聞き方のポイント	5 統計・データの読み方、まとめ方
6 同上	6 同上
7 接客と営業の進め方	7 情報収集とメディアの活用
8 同上	8 同上
9 不満を信頼に変えるクレーム対応	9 会社数字の読み方
10 同上	10 同上
11 会議への出席とプレゼンテーション	11 ビジネスと法律・税金知識
12 同上	12 同上
13 チームワークと人のネットワーク	13 産業と経済の基礎知識
14 同上	14 同上
15 定期試験	15 定期試験

教員紹介

元関西電力エンジニアリング技術部長。東京外国語大学、早稲田大学、城西国際大学での講演、講義。現在LEOCグループ顧問、ASEAN人材教育支援機構理事として海外、国内での実務経験を活かして受講生に問題をわかりやすく理解させる。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
情報リテラシー	2年次	4	小宅	火曜日 2時間目 Aクラス 木曜日 2時間目 Cクラス 木曜日 3時間目 Bクラス

概要

現代は情報化社会です。本講座では、人から人へ伝えられる「情報」を取り上げ、人がどのように情報に接し、人と人とがどのようにコミュニケーションを行うかを技術的な側面と社会的な側面の両面から学び、なぜそのような仕組みが生まれたかという考え方から情報を取り扱う上で必要な情報セキュリティまで、現代の情報化社会に必要な基礎的な知識を身に付けることを目的とします。

到達目標

情報システムの基礎的な語彙やその意味を理解して、情報化社会で活躍できる知識を身に付けることです。

受講要件

授業に積極的に参加する気構えが必要です。

評価方法

平常点(授業中の学習態度、出席状況)および期末試験。

テキスト

『高校生が教わる「情報社会」の授業が3時間でわかる本』
翔泳社

参考書

『60分でわかる！ITビジネス最前線』(技術評論社)など

授業計画及び学習内容

前期		後期	
1	1. システムの仕組み 情報システムの現状を概観しながら、それらと社会との関わりを理解し、社会へ及ぼす影響について学習する。	1	4. 通信の仕組み コミュニケーションを技術的に支える通信の仕組みを整理し、インターネットやウェブがどのように動くのかを理解する。
5	2. コミュニケーションの仕組み 情報社会の本質であるコミュニケーションの仕組みについて学習する。	5	5. セキュリティの仕組み 情報セキュリティについて学び、適切な対応をとるための知識を習得する。
1	3. 情報活用の仕組み 情報システムを支える情報技術の基礎を整理し、情報活用への理解を深める。	1	6. 最新テクノロジーの仕組み 新しい情報通信技術について学習し、今後の新しい技術の展望について予測できるようにする。
5		5	

教員紹介

担当教員は、約36年間、富士通株式会社に勤務し、主に通信インフラビジネスに従事していた実務経験を基に情報システムの基礎に関する指導を行う。

2019年度 日情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ビジネス コミュニケーションⅡ	2年生	4	吉永	Aクラス:金曜日2限目 Bクラス:月曜日1限目 Cクラス:金曜日1限目

概要

前期:就職試験の面接試験においてスムーズな対応が出来るようにする。
後期:入社後日本語を使って職場の日本人とのスムーズなコミュニケーションが取れるようにする。

到達目標

ロールプレーやケーススタディなどを通して適切な敬語や授受表現を使い、職場での円滑なコミュニケーションが出来ることを目指す。また、自然な日本語の発音を目指す。

受講要件

N2合格レベル

評価方法

期末試験 50点
ロールプレー評価 40点
授業への参加度(出席率) 10点

テキスト

日本語敬語トレーニング(アスク)
就活・仕事の日本語会話
Shadowing 日本語を話そう

参考書

しごとの日本語ビジネスマナー編(アルク)

授業計画 及び 学習内容

前期		後期	
1 5 1 5	* 発音練習 Shadowing「個人面接」	1 5 1 5	* 発音練習 Shadowing 「インターシップ」「社内にて」等々 会社に入ってから各ビジネスシーン
	* 敬語 テキストを使った講義 13課 面接を受ける 8課 意見を言う 9課 予約を受ける 10課 サービスの敬語		* 敬語 テキストを使った講義 11課 相談を受ける 12課 スピーチをする 14課 おわびする
	* 各課 ロールプレー ・最終目的は 習った敬語を使った会話 ・ペアで発表(原稿なし)		* 面接指導 ・個人(授業初めに各自にQ&A)
	* 履歴書の書き方指導 志望動機を中心		* ケーススタディ「報連相」等々
	* 面接指導 ・個人(態度も含む) ・グループ面接 各希望業種ごとに グループになり活動		* 定期試験 敬語テキストの筆記試験
	* 定期試験 敬語テキストの筆記試験		

教員紹介

担当教員は15年間日本航空客室乗務員として勤務した経験があり、退職後は10年間日本航空の外国人客室乗務員を現地(タイ、シンガポール、香港、ドイツ、イギリス)と日本において日本語指導に携わった。また、並行して主に三菱商事の日本駐在員にも10年間に渡りビジネス日本語の指導経験がある。

2019年度 情報ビジネスコミュニケーション学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ビジネス能力 検定対策	1・2年次	4	三城	1年生:木曜日4時間目 2年生:金曜日3時間目

概要

<ビジネス知識1・2>で学んだことを復習しつつ、公式試験問題集の問題、および過去の実際の試験問題を数多く解き、ビジネスのに関する知識・能力を確かなものとする。その結果、ビジネス能力試験2級、3級に合格できるように指導する。

到達目標

日本能率協会マネジメントセンターが実施するビジネス能力検定2級、3級に合格する。

受講要件

<ビジネス知識1・2>を履修していること。

評価方法

授業に参加する姿勢と、ビジネス検定試験の点数によって評価する。

テキスト

ビジネス能力検定2・3級
公式試験問題集

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 平成30年度B検後期試験問題解説	1 平成27年度B検後期試験問題解説
2 同上	2 同上
3 同上	3 同上
4 平成30年度B検前期試験問題解説	4 平成27年度B検前期試験問題解説
5 同上	5 同上
6 同上	6 同上
7 平成29年度B検後期試験問題解説	7 平成26年度B検後期試験問題解説
8 同上	8 同上
9 同上	9 同上
10 平成29年度B検前期試験問題解説	10 平成26年度B検前期試験問題解説
11 同上	11 同上
12 同上	12 同上
13 平成28年度B検後期試験問題解説	13 平成25年度B検後期試験問題解説
14 同上	14 同上
15 定期試験	15 定期試験

教員紹介

元関西電力エンジニアリング技術部長。東京外国語大学、早稲田大学、城西国際大学での講演、講義。現在LEOCグループ顧問、ASEAN人材教育支援機構理事として海外、国内での実務経験を活かして受講生に問題をわかりやすく理解させる。

2019年度 日越通訳翻訳学コース 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
医療コミュニケーション	2年次	4	荒木 ヴァン	金曜日・3時間目

概要

医療関係の業務に就職希望する学生を対象とする授業である。
医療、特に介護に関する用語、介護現場のあらゆる面でのコミュニケーションの基本を学習する。

到達目標

医療、特に介護に関する用語とコミュニケーション技法を習得し、運用できるようにする。

受講要件

N2合格レベル

評価方法

定期試験、宿題提出、出席状況、授業態度

テキスト

参考書

- ・「介護の日本語 基本のことば」スリーエーネットワーク
- ・「介護の日本語 声かけ表現」凡人社

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 診療科別に関する言葉
2 社会保障制度とは	2 内科
3 介護保険制度とは	3 外科・整形外科
4 介護職の職務の理解	4 神経科
5 介護の基本的な考え方	5 小児科
6 介護の専門性	6 産婦人科
7 人権と尊厳の保持&自立支援	7 皮膚科
8 日本の生活の理解	8 耳鼻咽喉科
9 介護におけるコミュニケーション	9 歯科
10 声かけ表現の基本&特別な敬語	10 眼科
11 病気・怪我・病状に関する言葉	11 老化の理解
12 治療に関する言葉	12 認知症の理解
13 こころの仕組み	13 障がいの理解
14 からだの仕組み(体の部位、体の内部)	14 福祉用具
15 期末試験	15 期末試験

教員紹介

ベトナムの医大卒業。介護福祉士。通訳・翻訳の経験有。